

大事業	30	防災・防犯	担当部署	消防総務課	
中事業	10	消防・防災対策の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	常備消防費		款	09 消防費
事業開始年度		令和3年度		項	01 消防費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 常備消防費
当初予算額 A		77,118,000 円	目的	常備消防として各種災害に対応するため、職員の資質向上と消防資機材の維持管理を図ることにより、迅速な消防防災活動を行い、災害の予防及び被害の軽減を図る。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	手数料外 3,079,000 円			
	一般財源	74,039,000 円			
人件費コスト B	73.0人役	529,542,000 円	総事業費 A+B	606,660,000 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【防災体制の構築事業】	72,370,000円	0円	0円	3,079,000円	69,291,000円
多種多様化する災害や地震災害等の大規模な広域災害に対応するために消防車両の整備並びに消防資機材・設備等の充実を図り、災害時の対応を適切かつ迅速に行うとともに、災害の防除及び災害による被害を軽減し、安全で住みよい暮らしの提供を目指す。 また、災害に迅速に対応できる高度な能力を持つ消防職員を育成するため、県消防学校及び消防大学校並びに各種研修機関等へ派遣し、職員の更なる資質向上を図り、もって消防体制の充実を図る。					

【緊急車両等維持管理事業】	4,748,000円	0円	0円	0円	4,748,000円
消防車両の整備維持管理は、災害時の適切かつ迅速な対応を可能にするために必要不可欠で、市民の安全を確保する。					



森林組合との合同訓練



救急救命士再教育

大事業	30	防災・防犯	担当部署	消防総務課	
中事業	10	消防・防災対策の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	非常備消防費		款	09 消防費
事業開始年度		令和3年度		項	01 消防費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	02 非常備消防費
当初予算額 A		88,409,000 円	目的	消防団員の資質向上と消防資機材の維持管理等を行い、火災を予防し水害や地震等から被害の軽減を図る。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	諸収入外 23,351,000 円			
	一般財源	65,058,000 円			
人件費コスト B		5.0人役 36,270,000 円	総事業費 A+B	124,679,000 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【消防団体制の構築事業】	81,132,000円	0円	0円	20,851,000円	60,281,000円
--------------	-------------	----	----	-------------	-------------

消防団は、災害現場での活動や日頃の地域住民への防災指導など地域防災力の中枢をなす組織である。地震、豪雨等の自然災害が全国的に発生しており、地域住民の消防団への期待は益々高まっている。その災害対応能力を更に向上させるための教育訓練及び研修派遣を充実させ、市民の負託に応える。

令和3年度に島根県消防大会・消防操法大会が安来市において開催予定であり、消防団員の技術向上と士気の高揚を図る。

【消防団車両等維持管理事業】	4,595,000円	0円	0円	0円	4,595,000円
----------------	------------	----	----	----	------------

消防車両の整備維持管理は、災害時の適切かつ迅速な対応を可能にするために必要不可欠で、市民の安全を確保する。

【消防団員用器具費購入事業】	2,682,000円	0円	0円	2,500,000円	182,000円
----------------	------------	----	----	------------	----------

消防団活動を実施する上で必要な防火衣及び消防用ホースを購入する。



防火衣



雨衣



初任者訓練



島根県消防操法大会

				予算に関する説明書ページ数		P69																															
大事業	30	防災・防犯		担当部署		消防総務課																															
中事業	10	消防・防災対策の充実		予算科目	会計	01	一般会計																														
小事業	30	常備消防施設費			款	09	消防費																														
事業開始年度		令和3年度			項	01	消防費																														
事業進捗度(年度末目標)		-			目	03	消防施設費																														
当初予算額 A			47,092,000 円		目的	消防施設及び設備の整備拡充を行うことにより、各種の災害に初動から迅速かつ効果的に対応し、被害の軽減を図る。																															
財源内訳	国・県支出金		0 円																																		
	地方債		過疎債 43,000,000 円																																		
	その他		0 円																																		
	一般財源		4,092,000 円																																		
人件費コスト B		5.0人役	36,270,000 円		総事業費 A+B	83,362,000 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【消防庁舎維持管理事業】</td> <td>4,092,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,092,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 24時間常時出動体制を確保し、消防業務を円滑に遂行するため消防施設を適正に維持・管理するものであり、災害時の適切かつ迅速な対応を可能にするためには、消防施設の充実を図ることが重要である。施設の不備を未然に防ぎ、適正な予算で円滑な維持管理に努め、業務効率を高める職場環境の改善を図る。 また、消防指令システムの部分更新に向けてメーカー推奨の更新内容の妥当性評価及び更新計画を策定する。 </td> </tr> <tr> <td>【機械器具購入事業】</td> <td>43,000,000円</td> <td>0円</td> <td>43,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 平成15年8月に運用開始し17年以上が経過した広瀬分署に配備している消防ポンプ車を整備計画に基づき更新する。 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【消防庁舎維持管理事業】	4,092,000円	0円	0円	0円	4,092,000円	24時間常時出動体制を確保し、消防業務を円滑に遂行するため消防施設を適正に維持・管理するものであり、災害時の適切かつ迅速な対応を可能にするためには、消防施設の充実を図ることが重要である。施設の不備を未然に防ぎ、適正な予算で円滑な維持管理に努め、業務効率を高める職場環境の改善を図る。 また、消防指令システムの部分更新に向けてメーカー推奨の更新内容の妥当性評価及び更新計画を策定する。						【機械器具購入事業】	43,000,000円	0円	43,000,000円	0円	0円	平成15年8月に運用開始し17年以上が経過した広瀬分署に配備している消防ポンプ車を整備計画に基づき更新する。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【消防庁舎維持管理事業】	4,092,000円	0円	0円	0円	4,092,000円																																
24時間常時出動体制を確保し、消防業務を円滑に遂行するため消防施設を適正に維持・管理するものであり、災害時の適切かつ迅速な対応を可能にするためには、消防施設の充実を図ることが重要である。施設の不備を未然に防ぎ、適正な予算で円滑な維持管理に努め、業務効率を高める職場環境の改善を図る。 また、消防指令システムの部分更新に向けてメーカー推奨の更新内容の妥当性評価及び更新計画を策定する。																																					
【機械器具購入事業】	43,000,000円	0円	43,000,000円	0円	0円																																
平成15年8月に運用開始し17年以上が経過した広瀬分署に配備している消防ポンプ車を整備計画に基づき更新する。																																					
																																					
消防ポンプ自動車																																					

大事業	30	防災・防犯	担当部署	消防総務課	
中事業	10	消防・防災対策の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	非常備消防施設費		款	09 消防費
事業開始年度		令和3年度		項	01 消防費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 消防施設費
当初予算額 A		26,980,000 円	目的	消防団施設及び設備の整備拡充を図り、安全で安心な住みよい地域づくりを目指す。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	緊防外 24,000,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	2,980,000 円			
人件費コスト B	4.0人役 29,016,000 円	総事業費 A+B	55,996,000 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【非常備消防体制の構築事業】	26,980,000円	0円	24,000,000円	0円	2,980,000円
----------------	-------------	----	-------------	----	------------

24時間体制で各種災害への対応を図るため非常備施設の不備を未然に防ぎ、消防力の充実強化を行う。
 更新計画に基づき老朽化した車両、資機材を整備し、消防力の充実強化を行い、各種災害への対応を図る。
 消防団車庫に計画的に給水引込工事を行う。また、水利が少ない地域には計画的に消防水利を整備し、消火体制の充実を図ると共に火災による被害を軽減し、市民に安全と安心を提供することを目指す。

- 小型動力ポンプ付積載車1台（赤江分団）、小型動力ポンプ付軽積載車1台（広瀬分団）
- 消防車庫給水引込工事（1箇所）
- 消火栓新設負担金（安来地区3箇所、広瀬地区1箇所、伯太地区1箇所）



小型動力ポンプ付積載車（赤江分団）



小型動力ポンプ付軽積載車（広瀬分団）

大事業	30	防災・防犯	担当部署	消防総務課	
中事業	10	消防・防災対策の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	水防費		款	09 消防費
事業開始年度		令和3年度		項	01 消防費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	04 水防費
当初予算額 A		670,000 円		目的	災害(洪水・高潮等)による被害を未然に防止し、市民の生命・財産を守り、安全で安心な地域づくりを目指すもの。
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	670,000 円			
人件費コスト B	2.0人役	14,508,000 円	総事業費 A+B	15,178,000 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【水防活動事業】	670,000円	0円	0円	0円	670,000円

災害の規模、状況等に応じて消防職・団員を招集し、警戒パトロール、広報活動、情報収集を行い、必要に応じて水防工法を実施する。

また、災害が発生した場合は、市内9箇所を設置された水防倉庫から資機材を搬出し対応するもので、災害に備えて倉庫の維持管理、資機材の整備を行う。



水防訓練（土のう作り）



水防訓練（積土のう工法）